



# 士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24

RI 第 2500 地区

Vol.031

No.2463

2013-2014年度国際ロータリーのテーマ



2013-14年度RI会長 ロン D. バートン

2013-2014年度士別ロータリーのテーマ  
「出来ることを 出来るときに 出来ることから」

士別市／世界のめん羊館



例会場／士別グランドホテル  
 例会日／毎週月曜日 12：10～13：10  
 事務所／士別グランドホテル TEL 0165-23-1234  
 会長／千葉 繁 夫  
 副会長／阿 達 勇  
 幹事／奈良 康 弘

## 第 2544 回例会 2014年3月24日 (月)

### 本日のプログラム：夜間例会

#### ● 前回 (3月17日、月曜日) の記録：普通例会・ゲスト卓話

司 会／近井孝義 会場監督  
 齊 唱／それこそロータリー

本日の出席／会員 48 名中 出席者 33 名 出席率 68.75%

本日の欠席／穴田俊昭、今井 裕、國森和麿、黒田康敬、近藤峯世、片庭隆暁、鈴木 勉、  
 佐藤和彦、高山 稔、奈良康弘、細川博司、松塚信雄、渡辺正一、田中道也、  
 中村徹雄

ゲ ス ト／齊藤敏子 (絵本読み聞かせしべつ鳩の会)

メイクアップ／

ニコニコBOX／

累計 230,000 円

#### ● 例会予定

##### 3月例会日(識字率向上月間)

- 3月 3日 (月) 普通例会・理事会
- 3月10日 (月) 普通例会
- 3月17日 (月) 普通例会
- 3月24日 (月) 夜間例会 士別RC創立記念日
- 3月31日 (月) 特別休会

##### 4月例会日(ロータリー雑誌月間)

- 4月 7日 (月) 普通例会・理事会
- 4月14日 (月) 普通例会
- 4月21日 (月) 普通例会
- 4月28日 (月) 夜間例会

## ■会務報告 千葉繁夫 会長

●明日18日は「彼岸の入り」です。春らしい日差しになって参りました。春先は天候や気温の変化が大きくなり、気温差が10度以上になったりすることがあります。体調を崩しやすいので注意いたしましょう。

●先週は残念なニュースがありました。世紀の大発見として、華々しく登場した新たな万能細胞「STAP細胞」の論文が、公表から1ヶ月半で理化学研究所が重大な加護があったと認め、論文を撤回するとの会見がありました。ネットや週刊誌などで2月中旬頃から指摘されていましたが、素人としては分かりませんが、なぜ、どうして、そんなことができるのか。また、見抜けなかったのかが不思議です。早く信頼を取り戻して、社会の課題に役に立つ研究を続けて欲しいと思います。

●春の選抜高校野球が21日(金)に開催されます。今年の北海道代表は駒大苫小牧高校で、9年ぶり3度目の出場、大会2日目の第1試合で長崎県代表との対戦です。今年の大会は突出したチームが見あたらず、優勝争いは混戦模様との予想です。厳しい練習を積んできたことのすべてを出して、あの駒大苫小牧旋風の再来を期待して応援したいと思います。

## ■次年度報告 坂口芳一 次年度幹事

2014-2015年度の「PETS」「地区協議会」の日程が決まりましたので、役員並びに委員長のネームプレートボックスに資料を入れておりますので、3月24日の夜間例会までに出欠の有無を次年度幹事の坂口までご連絡をお願い致します。

## ■ゲスト卓話

### ◆プログラム委員会 北村浩史 委員長

本日のゲストは、「絵本読み聞かせしべつ鳩の会」会員の斉藤敏子さんです。鳩の会は昭和53年10月に発足し、現在は会員15人です。図書館、保育所、小学校などで月に1~2回、定期的に読み聞かせを行っています。ゼロ歳児の赤ちゃんを対象にしたブックスタートや3歳児対象の読み聞かせも行っていますが、大人を対象にした読み聞かせは初めてです。それではよろしくお願い致します。

### ●斉藤敏子様

普段は子供たちやお母さんたちを対象に読んでおりますが、本日は大勢の男性の前で読むのは初めてですので、とても緊張しております。絵本を相手に見せながら読むのが読み聞かせですのでただ楽しんで頂ければ良いと思います。今日ご紹介する本は『カワウソ村の

火の玉ばなし』作者は 山下 明生さんで、絵は長谷川 義史さんです。内容は昔、カワウソ村と呼ばれ、村人はお宮に入れないなど、



差別されている村があった。ある年、カワウソ村の才三は宮相撲が見たくて…。福岡県筑後地区の古老の語りを採録した民話集の1篇を、読みやすく再構成した絵本です。この絵本は15分読むのにかかりますので絵本にしては長い方です。小学校で読むときは一回15分から20分と言われておりますのでこれ一冊で終わってしまいますのでこの本を読むのは初めてです。二冊目にご紹介するのは『おじいちゃんの手』作者はマーガレット・H・メイソンで絵はフロイド・クーパーで日本語訳はもりうちすみこです。内容はどうだ、ジョーゼフ、わしの手は。まだまだ達者なわしの手で、おまえにも教えてやろう、ピアノやトランプ、野球を。そして、昔、わしができなかったことを……。手を通して描かれた、



伝える祖父と受け継ぐ孫の物語です。絵本を選ぶのはとても難しく毎年100冊以上が出版されています。どのような絵本が良いのか迷います。私は目が悪くなりましたので大きい字の絵本を選んでおります。最後にご紹介する本は『うえきばちです』です。作者は文・絵ともに川端 誠さんです。内容はうえきばちがありました。土を入れて、好きなものを植えてみました。さて、いったい何が出てくるのでしょうか？ゆっくりと、そしておおまじめに、みんなで、この絵本を開き読んでください。笑いがこみ上げてくる絵本です。この本を読みますと子供たちはエーと云います。奇想天外な絵本です。